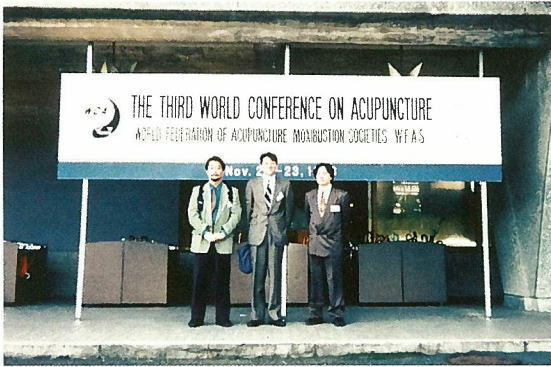




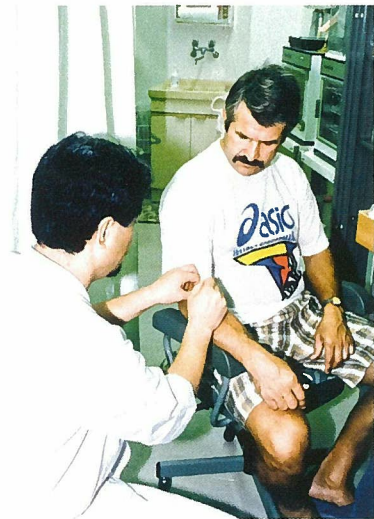
中国研修旅行

1993

平成5年



第3回世界鍼灸大会



クリュイコフ・アレキサンドル氏

1995

平成7年



第1回学園祭

## 第1回 中国研修旅行

平成3年、交流締結を行った遼寧中医学院を本校の研修旅行団が初めて訪れた。

日程は10日間で、北京での観光や中医学院並びに附属病院での研修が行われた。研修内容も中医基礎理論、気功講義、附属病院での鍼灸、推拿の治療見学等充実したものだ。

また、この頃は中医学院の学生宿舎に宿泊し（現在の研修旅行の宿泊は近隣のホテル）、中国ならではの雰囲気も満喫できた。

## 世界鍼灸大会へ参加

11月20日～23日、京都で行われた「第3回世界鍼灸大会」に教員が参加した。参加国数は35カ国、参加人数は3,000人を集め、メインテーマは「21世紀への鍼灸医学」。講演においても英語、中国語、日本語の同時通訳がなされ、まさに世界規模の大会であった。

## 専修学校として認可

開校以来、各種学校として認可されていた本校だったが、7月静岡県私学審議会において念願であった専修学校への昇格が承認された。

## クリュイコフ・アレキサンドル氏 来校

7月21日、バレーボール ロシアナショナルチームトレーナー、クリュイコフ・アレキサンドル氏が本校を訪れた。以前から東洋医学に関心を持たれていたクリュイコフ氏は、日本の鍼灸教育施設の見学を希望しており、鍼の治効メカニズムや適応疾患、施術方法などについて興味深く質問。また実際に刺鍼され、その際に痛みがないことにも驚かれていた。

## 第1回 学園祭を開催

10月27日、28日、本校初の学園祭が開催された。各学年から選出された学園祭実行委員により企画、準備が進められ、「医療と社会との関わり 一地域社会との融和を目指して―」をテーマに掲げ当日を迎えた。

当日は、模擬店、バザー、講演、研究発表などが行われた。特に人気を集めたのが「チャリティ・マッサージ」でメイン企画として現在も続いている。